

ぱーとなー



ひとひと
男と女がお互いに
人権を尊重し
共に語りあい
共に認めあい
共に支えあう

No. 8
2016年
3月25日発行

発行 さばえ男女共同参画ネットワーク

異文化コミュニケーションがつなぐ
女(ひと)と男(ひと)とのハーモニー
をテーマに、ユーモアあり、手話の実
技指導あり、楽しく学べました。
「あなたは指を組む時、親指は、右
が上ですか、左が上ですか?」「腕を
組む時、右が上ですか、それとも?」
正解はありません。違いを認め合い、
尊重して、一人一人の個性を育てるこ
とが大切。男女共同参画の答えは一つ
ではないと、改めて実感しました。
「違和感は、チャンスである」を念頭
に、ステップアップしていきましょう!

講師

ジェフ・バーグラント氏
(京都外国語大学教授)



「未来へと
心でつなぐ道しるべ」

テーマ

ひとひと
女と男
輝くさばえフェスタ
11月3日、響陽会館
2015



河端太鼓「楽鼓」



チョコレートアート



ステキな似顔絵



地域推進委員会発表



朗読劇



新聞紙で鉛筆作り



ココロとカラダの
パワーアップ



愛育会体操



であい汁



小顔マッサージと
パック作り



バルーンアート



ラテアートバリスタ体験



刊部友康撮影

女と男輝くさばえフェスタ 2016
12月4日(日) 響陽会館
育児漫画家・絵本作家の
高野優(たかの・ゆう)氏 来鯖決定!
マンガを描きながら話をするという独特のスタイル
で、育児に関する講演活動を行なっています。



各種団体店舗



さばえスイーツ

働く女性
いきいき

訪問 働き方の見直し

現在進行中!!

「さばえなでしこ」女性の視点で働き方を見直し!!

鯖江市は、自治体で初の取り組みとなる「働き方の見直しコンテスト」を実施しました。市内約3500社の中小企業の中から、3社が半年かけて働き方の見直しにチャレンジしました。今回、本紙では、このコンテストに参加された3社を取材し、「残業時間を減らしたい」「周囲に気兼ねなく休暇を取りたい」「生産性を上げたい」など、それぞれの企業に働く女性の視点を生かし、社員の知恵を集めし取り組み姿を紹介します。

株式会社 サビデンキ



こちらでは、グループ会社を含め全社員が参加して、毎月1回、職場の改善点やみなでルールづくりなどが行われています。

男性社員が多い中で、女性社員が働き方の見直しのとりまとめ役として頑張っておられます。全社員が、働きやすく、いかに生産性を上げていくかといった課題に向き合い、

できることから一歩ずつ着実に実行されているようです。



ぱーとなー編集員がインタビュー

株式会社 リペア



3人の女性社員によるプロジェクトチームを発足。男性社員からも信頼あつく、前向きな意見が多く寄せられるそうです。これまでの話し合いの中で「記念日休暇」の提案が社長に認められ、実際に取得できるようになった事で、益々このプロジェクトに対する期待も上がり、はつらつと楽しそうに話し合いが進められていました。これから更にこの会社と社員の発展・向上が期待されます。

た事で、益々このプロジェクトに対する期待も上がり、はつらつと楽しそうに話し合いが進められていました。これから更にこの会社と社員の発展・向上が期待されます。



上司とも互角に議論

今後の展開に期待

2月26日郷陽会館にて報告会と審査会が行われ、(株)リペアが最優秀賞に輝きました。

牧野市長は、「3社とも男女関係なく全社員で取り組んだことが、よかった。他の企業でも働きやすい職場環境の整備が進むことを期待したい」と講評を述べられました。



サバエ・シティーホテル



ホテルという24時間稼働の職場で、あらゆる時間帯に入れ替わるスタッフのコミュニケーションをどうとっていくかに苦労していました。

その解決につなげようと、スタッフ全員が一緒に掃除をすることで結束を図る「そうじのちらープロジェクト」が進行中とのこと。掃除に取り組むことで、職場の整理整頓も進んだようです。なかなかのアイデアではないでしょうか。



お客様にもスタッフにも快適なホテルを目指して

参加企業
概要

会社名	(株)サビデンキ	サバエ・シティーホテル	(株)リペア
業種	電気工事業	ホテル業	眼鏡枠修理
所在地	吉江町717	桜町3丁目3-3	平井町42-2
従業員数(男/女)	16人(12人/4人)	35人(17人/18人)	43人(20人/23人)

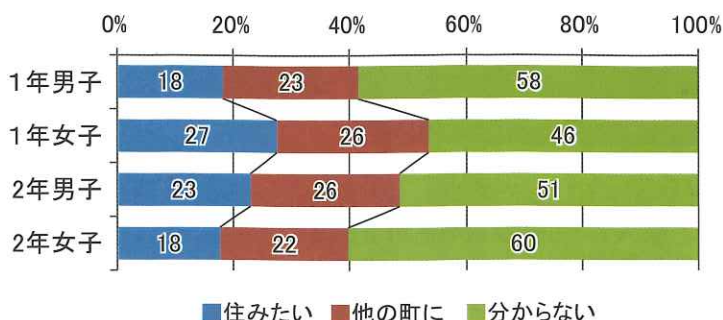
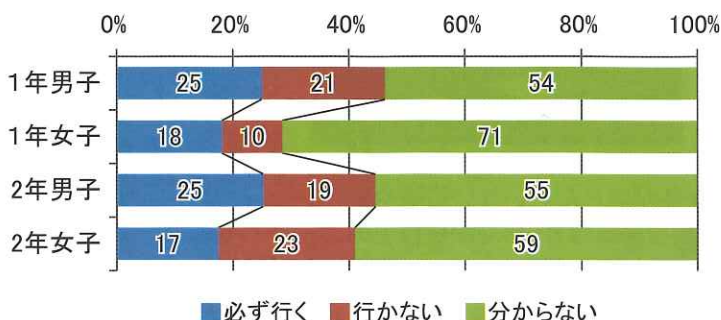
選挙制度・鯖江市政に関するアンケート調査

高校生 559名に聞きました



18歳選挙権が今年7月の参议院選挙より開始されますが、あなたは投票に行きますか？

将来も鯖江に住みたいですか？



市議、議員との懇談会 「魅力あるさばえを目指して」

1月30日

男女共同参画地域推進委員会全域団体部会による市議会議員との懇談会が行われました。

参加者からは、「選挙年齢が18歳以上になっても投票に行かない人が多ければ投票率は下がってしまう。どうしても投票率が上がるか」、「若者の定着を図るには、どうすればいいか」などの意見が出されました。また、学生から「選挙が自分たちの生活にどうつながっているかわからない」との率直な意見も飛び出し、「市民の声を行政に伝えるのが議員の仕事。気軽に声をかけてほしい」、「人がつながることで、そのまちの良さが見えてくる」など、議員の皆さんからも次々に発言がありました。

最後に、自分たちのまちを「どうなる」と見ていくだけでなく、「こうする」という姿勢で市民と議員の協働で魅力あるさばえを作っていくと締めくくられました。

「フレンテみえ」視察研修

参加人数42名

9月5日

三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」にて、視察研修、交流会を実施しました。

5本柱として、情報発信・調査研究・研修学習・参画交流・相談等を行っていることや、「三重の女性史研究会」があることを知り、皆熱心に質問していました。各団体との親睦も深められ、有意義な一日でした。

参加者の声

- ・女性の参画促進、若い世代のアイデアやエネルギーの活用が重要だと感じました。
- ・女性史研究会、鯖江にもあるといいと思いました。子どもを巻き込んでの活動、啓発ができる企画を立てたいと思います。
- ・個人の力は小さいが、絆の力でパワーアップしていきたいと思っています。

平成28年度行事予定

- 「さばえ男女共同参画ネットワーク総会」
4月23日(土) 夢みらい館・さばえ
- 「ふくいきらめき フェスティバル2016」
6月5日(日) 小浜市働く婦人の家他
- 「夢みらいまつり」
9月24日(土) 夢みらい館・さばえ
- 「女と男輝くさばえフェスタ2016」
12月4日(日) 郷陽会館

あわら市ネットワークとの交流

9月26日

あわら市男女共同参画ネットワークの皆さん21名を迎え、交流会を開催しました。

各ネットワークの事業内容について意見交換が行われる中、さばえネットワークが各地区文化祭や敬老会等で行っている「朗読劇」による啓発に興味を持たれました。せりふを覚えなくても、配役を固定しなくても、誰にでもできる朗読劇で、あわら市でも男女共同参画の啓発が進むことを期待します。



《株式会社ながすぎ》

個人の能力や適性に応じた人事で、男女関係なく積極登用

《福井めがね工業株式会社》

「ポジティブ・アクション」で女性がいきいきと活躍



(株)ながすぎの永杉宏之社長



特製の表彰盾が贈られました。



福井めがね工業(株)の吉村誠専務

【受賞理由】全従業員中、女性、特にパート・アルバイトが過半数を占めていることから、男女関係なく能力や適性に応じた人事の導入、パートから役職につけるような体制が整備されている。

- ①平成 19 年に、人事評価制度を全従業員の意見を聞いて 1 年かけて作り、時代にに合わせて改定しながら、現在も活用している。パートでも役職につく。責任ある仕事に従事している。
- ③家庭と仕事の両立がしやすいように、個人別に休日や時間短縮に対応している。

【受賞理由】女性がほとんどいない役職や分野での女性登用を図るなど、早くから自主的、積極的に「ポジティブ・アクション」(※1)を推進している。

- ①管理職(係長クラス)における女性の比率(42%)
- ②営業職(海外取引)の女性比率(11%)
- ③女性がマシニングセンターオペレーターとして活躍(20%)
- ④女性の育児休業取得率(100%)
男性の取得実績もあり。



(※1) ポジティブ・アクションとは、男女間に見られる格差の解消を目指して、個々の企業が行う自主的かつ積極的な取り組みをいいます。



市では平成 26 年度から、働きやすい職場環境の整備に努めている事業所や、仕事だけでなく家庭も地域活動も充実している個人を表彰しています。
今年度は、福井めがね工業(株)、(株)ながすぎの 2 社が受賞、「女と男輝くさばえフェスタ 2015」で表彰式が行われました。

H27 ワーク・ライフ・バランス賞に 2 社決定

平成27年度 男女共同参画ネットワーク名簿

役職名	団体名	代表者名
会長	鯖江市男女共同参画地域推進委員会	高島 建夫
副会長	鯖江市くらしをよくする会	齋藤 啓子
	夢みらい館・さばえ利用者連絡協議会(特活)さばえNPOサポート	中宮 正信
会計	鯖江市愛育会	八田 登師男
事務局	鯖江市人権擁護委員	水嶋 栄子
		後藤 まゆみ
理事 ◎委員長 ○副委員長		
広報委員会	鯖江市男女共同参画地域推進委員会	◎ 高島 鉄宜
	鯖江市連合女性会	○ 山内 道子
	鯖江市区長会連合会(特活)エコプラザさばえ	増永 初美
	鯖江市やんしき保存協会	畑中 雅博
	鯖江市壮年グループ連絡協議会	坪内 利正
研修委員会	鯖江市農村主婦会議	山本 恵司
	鯖江地域ファミリーサービスクラブ	◎ 杉本 頼子
	退職公務員連盟鯖江支部	○ 中村 靖子
	鯖江市赤十字奉仕団	竹原 利栄
	鯖江市民生委員児童委員協議会連合会 JAたんなん女性部	吉川 邦子
フェスタ委員会	ソフィアさばえ	米谷 孝子
	鯖江市PTA連合会	笠嶋 恵美子
	夢みらいWe	◎ 北潟 レイ
	鯖江市老人クラブ連合会	○ 西川 善裕
	鯖江市母子寡婦福祉連合会 福井県民生活協同組合第2地区本部	千葉 晃弘
		藤本 澄子
		藤本 琴枝
		木下 裕美

平成27年度 活動報告

月 日	事業内容	開催場所
4月 25日(土)	平成 27 年度さばえ男女共同参画ネットワーク総会	夢みらい館・さばえ
6月 20日(土)	ふくいきらめきフェスティバル 2015	ユー・アイふくい 福井県生活学習館
9月 14日(月) ~ 15日(火)	市議会傍聴	鯖江市役所
9月 5日(土)	「フレンデみえ」にて視察研修	三重県方面
9月 6日(日)	朗読劇『鯖さん一家〜家族団らん風景』 河和田地区敬老会	河和田 コミュニティセンター
9月 26日(土)	あわら市男女共同参画ネットワークとの交流会	神明公民館
10月 12日(月・祝)	朗読劇『鯖さん一家〜家族団らん風景』 神明地区文化祭	神明公民館
11月 3日(火・祝)	女と男輝くさばえフェスタ 2015 演題: 異文化コミュニケーションがつなぐ女と男とのハーモニー 講師: ジェフ・バーグランド氏	嚮陽会館
2月 14日(日)	新春のつどい	神明苑
3月 25日(水)	情報紙「ぱーとなー No.8」発行	

あ と が き

本年度の『ぱーとなー』発行にあたっては、写真スペースを広げ、とにかく楽しく見ていただきたい、また、共に考え、今後につなげて行きたいとの思いで編集しました。みなさまのご意見をいただければ幸甚に存じます。

